1　生活環境の向上と環境基本計画

環境衛生一般管理費	町民課

町内の衛生環境を守るための活動にかかる予算を計上しています。平成 22 年度から策定作業を進めてきた「湯沢町環境基本計画」は、環境優先の理念や目指す環境像を示した「環境分野の総合計画」として、今後の各種施策の指針となります。

《主な経費》

環境保全活動（環境指導員）	1,063 千円
環境基本計画の印刷・製本ほか	950 千円
犬登録・注射	32 千円
水質・騒音検査	289 千円
斎場業務委託	3,000 千円

▶南魚沼市に委託しています。

《財源》

手数料	331 千円
新潟県の負担額	3 千円
湯沢町の負担額	5,000 千円

霊苑管理費	町民課

大野原、城平、松の木坂にある霊苑の維持管理費を計上しています。

《主な経費》

光熱水費	63 千円
修繕料	74 千円
清掃草刈雪囲	1,126 千円

《財源》

使用料	1,263 千円

塵芥処理一般管理費	町民課

ごみ処理にかかる一般的な費用を計上しています。

《主な経費》

ごみ収集カレンダー等印刷費	765 千円
中子旧処分場の水質検査	403 千円
可燃ごみ処理委託	168,973 千円

▶南魚沼市に委託しています。

不燃ごみ処理委託	59,155 千円

▶南魚沼市に委託しています。

《財源》

手数料	70 千円
湯沢町の負担額	229,226 千円

塵芥処理費　町民課

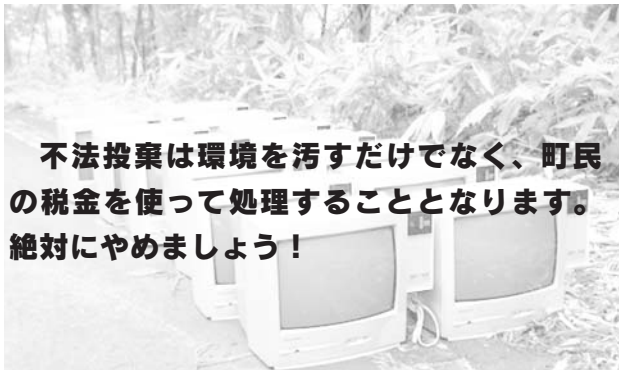
町内のごみ収集、不法投棄されたごみ処理の費用を計上しています。

《主な経費》

ごみ収集運搬	111,418 千円
不法投棄ごみ処理	550 千円

《財源》

湯沢町の負担額	111,968 千円



廃棄物減量化推進費　町民課

「湯沢町衛生組合」が平成 23 年度末に解散し、平成 24 年度からは衛生組合が行っていた補助事業の一部を町の事業として実施することで、引き続きごみの減量・資源化や環境保護に努めて環境に優しいまちづくりを目指します。

《主な経費》

NEW **環境衛生補助金**　2,015 千円

項　目		補助率・補助額	対 象
ごみ減量化対策補助金	集積所用ネット	購入金額 × 1 ／ 2	町内会
	電気式生ごみ処理機	購入金額 × 1 ／ 3（上限 5 万円）	個　人
清潔の家補助金	新築（木造・鉄骨）	本体と設置のための運搬費用 × 1 ／ 2	町内会
	修繕	費用 × 1 ／ 2	町内会

《財源》

湯沢町の負担額	2,015 千円

ストックヤード管理費　町民課

湯沢町資源ごみストックヤードの管理費を計上しています。

《主な経費》

光熱水費	151 千円
修繕料	100 千円
管理委託費	767 千円

《財源》

湯沢町の負担額	1,018 千円

し尿処理費　町民課

し尿及び生活雑排水汚泥の処理のための経費を計上しています。

《主な経費》

処理委託	11,968 千円

▷南魚沼市に委託しています。

《財源》

湯沢町の負担額	11,968 千円

2　交通安全対策

交通安全対策費	町民課

交通安全を推進するための各種事業を行います。

《主な経費》

交通指導員等報酬	824 千円
▷交通安全教育及び街頭啓発活動を実施します。	
消耗品費	394 千円
通信運搬費	264 千円
高齢者運転講習	126 千円

《財源》

受託事業収入	273 千円
湯沢町の負担額	1,335 千円

3　バイオマス関連事業

バイオマスは光合成によってつくり出される生物由来の資源で、代表的なものは植物です。石油や石炭などの化石資源には限りがありますが、バイオマスは太陽と水と炭酸ガスそして植物がある限り永遠につくり続けることができます。近年、地球温暖化を防ぐ切り札の一つとして注目を浴びるようになりました。

バイオマスは、

サトウキビに代表される「資源作物」
間伐材などの「未利用バイオマス」
生ゴミなどの「廃棄物系バイオマス」

に分類されます。

注目

ペレットストーブ購入費補助	産業観光課

ペレットストーブとは、木質ペレット（間伐材等を圧縮成型した小粒の固形燃料）を燃料とするストーブのことです。間伐材の利用促進や非化石燃料を用いることで地球温暖化対策に貢献するなど、環境面から注目されており、灯油小売価格の高騰などの追い風もあり、全国的に普及しつつあります。

《主な経費》

ペレットストーブ購入費補助金	200 千円

《財源》

湯沢町の負担額	200 千円

家庭系廃食油回収事業	町民課

回収した使用済みてんぷら油は、燃やしたときに二酸化炭素の少ない燃料へと再資源化されます。平成23年度の回収量は1,205リットルでした。

《主な経費》

消耗品費	6 千円

《財源》

湯沢町の負担額	6 千円

【回収場所】
湯沢町役場正面玄関、湯沢町公民館正面玄関

【平成24年度の回収日】
毎月第3週の祝日を除く平日
回収時間：8：30～17：00

4　防災対策事業

災害救助費	総務課

原発事故等により福島県からの避難者が町内の借り上げ住宅等で生活されています。その方々の交流の場を「みちのくコミュニティーセンター」を中心に展開していきます。また、災害が発生した際はこの項目に補正予算を計上し、対応にあたります。

《主な経費》

賃金等	2,018 千円
消耗品費	80 千円
光熱水費	144 千円
電話料・郵便料	120 千円
複写機使用料	60 千円
その他	145 千円

《財源》

新潟県の負担額	2,562 千円
湯沢町の負担額	5 千円

△みちのく交流会の様子
みちのくコミュニティーセンター（湯沢町公民館内）
☎ 784 － 2505

消防総務費・消防団費	総務課

消防業務・消防団にかかる費用を計上しています。

《主な経費》

消防業務	316,390 千円
▷南魚沼市に委託しています。	
消防庁舎改築事業負担金	9,927 千円
▷南魚沼市にある消防本部の改築費用を湯沢町も負担しています。	
消防団員報酬	13,920 千円
消防団活動手当	6,177 千円
総合事務組合負担金	8,591 千円

《財源》

湯沢町の負担額	355,005 千円

水防費	総務課

水害よる災害を防ぐための費用を計上しています。

《主な経費》

水防訓練等報償	158 千円
消耗品・備品	20 千円

《財源》

湯沢町の負担額	178 千円

災害対策費	総務課

災害を防ぐための費用や、災害時における資器材等の備蓄の予算計上しています。

《主な経費》

消耗品	350 千円
▷災害時用資器材物品の備蓄を行います。（簡易トイレや保存用食糧等）	
印刷製本費	300 千円
▷防災マップを作成します。	
無線・防災システム運用・保守管理	2,241 千円
自主防災組織活動費補助金	300 千円

《財源》

湯沢町の負担額	3,191 千円

災害復旧費	総務課他

災害による被害があった場合の復旧にかかる費用を計上しています。

《主な経費》

公共土木施設災害復旧費	6,766 千円
農林土木施設災害復旧費	2,750 千円
その他施設災害復旧費	6,000 千円

《財源》

湯沢町の負担額	15,516 千円

5　木造住宅耐震診断･改修の充実

木造住宅耐震診断・改修事業	地域整備課

町民の防災意識の向上と災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断・耐震改修を行う方を補助します。

《主な経費》

木造住宅耐震診断支援事業補助金	1,025 千円
木造住宅耐震改修支援事業補助金	1,950 千円

《財源》

国の負担額	1,160 千円
新潟県の負担額	705 千円
湯沢町の負担額	1,110 千円

6　克雪住宅の整備支援

克雪住宅整備事業	地域整備課

雪下ろしに伴う負担軽減及び危険防止を図るため、克雪住宅の建設を行う方に、費用の一部を補助する「湯沢町克雪すまいづくり支援事業」を行っています。この補助金を使って、克雪住宅の新築、増築、または既存住宅を克雪住宅に改築することができますのでご利用ください。

《主な経費》

克雪すまいづくり支援事業補助金	3,960 千円

《財源》

新潟県の負担額	1,980 千円
湯沢町の負担額	1,980 千円

7　除雪体制の強化充実

除雪対策費	地域整備課

冬期間の道路交通確保は、町民の生活環境の確保と経済活動を維持していくうえで重要な対策です。町では町道を消雪パイプと機械除雪を主体に、安全で効率の高い除雪を目指します。また、歩行者空間確保については通学路及び冬期観光施設を中心に小型除雪機械による歩道除雪を行います。

《主な経費》

消雪電気料	44,000 千円
機械・施設修繕料	30,000 千円
車道等・歩道除排雪	104,000 千円
凍結防止剤散布	9,200 千円
道路パトロール	4,000 千円
除雪機械借上料	1,953 千円
消雪施設工事	9,500 千円
除雪機械購入	33,000 千円

《財源》

国の負担額	42,000 千円
新潟県の負担金	97 千円
負担金	600 千円
湯沢町の負担金	192,956 千円
	（うち借入れする額 9,900 千円）

8　道路・橋梁・河川の維持管理及び改良

土木総務管理費	地域整備課

総務費として、土木費全般にかかる予算（事務費等）を計上しています。

《主な経費》

消耗品費	225 千円
自動車維持管理費	1,101 千円
各種負担金	634 千円

《財源》

手数料	54 千円
財産売払収入	50 千円
湯沢町の負担額	1,856 千円

道路維持管理費	地域整備課

町道の維持管理、修繕にかかる費用を計上しています。

《主な経費》

道路照明電気料	5,040 千円
道路修繕料	19,000 千円
草刈、道路・側溝清掃	9,110 千円

《財源》

使用料	4,748 千円
湯沢町の負担額	28,402 千円

道路新設改良事業	地域整備課

今後、未整備箇所を町全域から抽出して、優先順位により順次改良していくこととし、平成 24 年度は田中・平沢線の国道交差点付近や、中里スキー場線等の改良を予定しています。

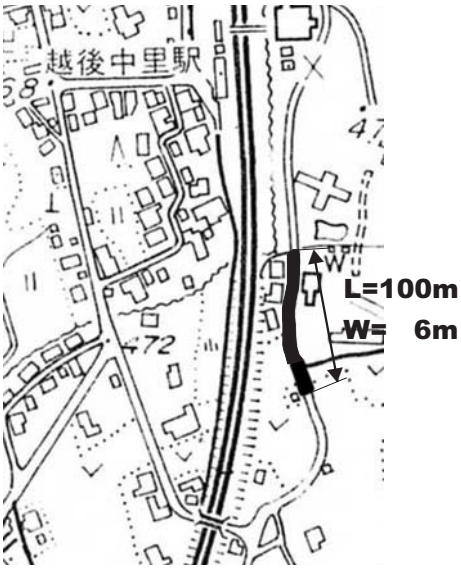
《主な経費》

道路改良事業　159,000 千円

・中里スキー場線道路改良
・田中平沢線道路改良
・消雪パイプリフレッシュ事業
・蓬線雪崩減勢柵設置事業

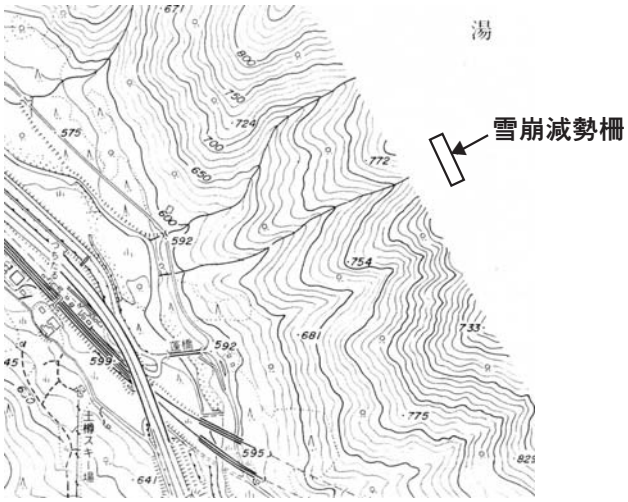
《財源》

国の負担額　89,000 千円
湯沢町の負担額　70,000 千円
（うち借入する額　30,200 千円）



中里スキー場線道路改良

田中平沢線道路改良



蓬線雪崩減勢柵設置事業

橋梁維持管理費　地域整備課

町内にある橋梁の維持修繕を行います。町が管理する橋梁について損傷の度合いを調べ、順次修繕等を実施していきます。

《主な経費》

修繕料	4,500 千円
橋梁修繕設計	2,000 千円

《財源》

湯沢町の負担額	6,500 千円

交通安全施設一般管理費　地域整備課

区画線の塗替やカーブミラー・道路照明修繕等、道路に必要な交通安全施設の維持管理を行います。

《主な経費》

修繕料	8,950 千円
交通安全施設設置、撤去	2,000 千円

《財源》

湯沢町の負担額	10,950 千円

河川管理・維持改修費　地域整備課

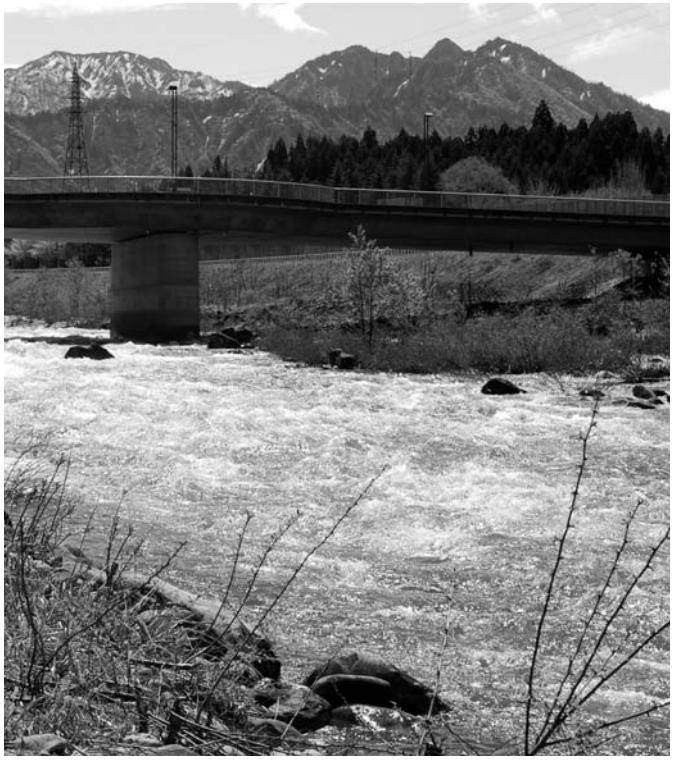
水路や河川の管理・維持改修にかかる費用を計上しています。

《主な経費》

修繕料	3,000 千円
土砂上げ等	1,300 千円

《財源》

占用料	9 千円
負担金	863 千円
湯沢町の負担額	3,428 千円



9　公園等の維持整備

都市公園安全安心対策緊急総合支援事業	地域整備課

公園施設長寿命化計画に基き、都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業として、平成24年度は、レジャープール屋外スライダー階段の改修とカルチャーセンターの監視装置更新を実施します。

《主な経費》

中央公園施設整備事業	28,000千円

《財源》

国の負担額	14,000千円
湯沢町の負担額	14,000千円
（うち借入する額	12,600千円）

都市計画施設維持費	地域整備課

都市公園、駐車場、駅前広場等の維持管理、修繕費用を計上しています。

《主な経費》

光熱水費	2,510千円
修繕料	8,900千円
東口駅前広場冬期間管理	2,500千円
駅前広場除雪	4,000千円
滝沢駐車場冬期間管理	3,000千円
中央公園指定管理料	64,000千円
土地借上料	8,930千円
滝沢公園トイレ建替	10,000千円
カルチャーセンター備品	3,600千円

《財源》

使用料	6,605千円
財産貸付収入	1,000千円
負担金	3,884千円
湯沢町の負担額	95,951千円

10　上下水道の整備

住宅管理費	地域整備課

町営原新田住宅、東山住宅、大野原住宅の維持管理、修繕費用を計上しています。

《主な経費》

住宅管理費	1,533 千円

《財源》

使用料	1,533 千円

水道事業費	上下水道課

安全で安心して利用できる水質の確保と安定供給を図るために、施設整備と維持管理を行っていきます。水道事業は町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しており、一般会計から補助金として経費の一部を負担しています。

《主な経費》

水道事業会計補助金	16,237 千円

《財源》

湯沢町の負担額	16,237 千円

●水道事業会計が実施する大規模事業

岩原地区電気計装設備工事	37,000 千円
堀切地区電気機械設備工事	28,000 千円

下水道費	上下水道課

下水道事業について、町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しており、一般会計から繰出金として経費の一部を負担しています。

《主な経費》

下水道特別会計繰出金	600,000 千円

《財源》

湯沢町の負担額	600,000 千円

●下水道特別会計が実施する大規模事業

湯沢浄化センター改修工事	189,520 千円
浅貝浄化センター改修工事	54,800 千円
三俣浄化センター基本・実施設計	71,100 千円
三俣処理区管渠新設工事	65,000 千円